



特別研究委員会開催のお知らせ

横浜市幼稚園協会では毎年様々な研修会・研究会を行っています。その中の研究会として、「特別研究委員会1・2・3」があります（通称「特研」）。

研究会となると、講師の先生の話を一方向的に聞く研修会よりも敷居が高いと感じる方もいらっしゃるかと思いますが、同じ幼稚園教諭が集まる研究会で、経験年数1年目の参加者も毎年います。

それぞれの研究会では、テーマに合わせ講師の先生のお話を伺った後に自分の園の状況を思い起こしたり、他の園の様子を聞き参考にしたり、実際に自分の保育に生かしてみるという「往還型」形式をとっています。自分の園のやり方とは違う他の園の実践を聞くことができ、参考となるアイデアを沢山貰える機会はそれほど多くないので、とても貴重な時間になると思います。参加者からも毎年「参加して沢山の学びを得ることが出来た」という感想を貰っています。

参加ご希望の方は、「ゆたかなまナビ（個人のマイページもしくは園長・設置者画面）」よりお申し込みください。なお、各研修会ではグループ討論も行います。同じ園から1つの研究会に沢山の参加者がいらっしゃると、グループ編成が難しくなりますので、是非園内で3つの研究会に分散していただければと思います。

各特研 **60** 定員名**申込受付****4.24(木)21:00~5.8(木)**

ゆたかなまナビよりお申込みください。

定員になり次第終了となりますので、ご了承ください。

※1つの特研に1園5名までの申込みとさせていただきます。
※各特研で開催方法、開催回数が異なります。

オンライン開催の場合 受講ルールをお守りください。

◎レポートは研修会後一週間以内に必ず提出しましょう！！

- ・期限後は一切受け付けられません。
- ・研修会后、レポートについてのメールが届くようになっていますが、システムエラーで届かないこともあります。その場合、マイページや設置者ページからも回答が可能です。不明な場合は必ず期限内に事務局までご連絡ください。

◎Zoom参加の場合

- ・グループに分かれて話し合いを行うことがあります。できるだけ1人1端末でのご参加にご協力ください。
 - ・表示名は園名（“幼稚園”は省略）+氏名 ※やむを得ず1端末から複数での参加の場合は全員の苗字を表示する。
 - ・ビデオはオンにして、受講者の方が確認できるようにしてください。
 - ・園や他の業務での離席は原則認められません。長時間の離席、遅刻・早退（30分以上）が確認された場合は欠席とします。
 - ・車での受講は禁止いたします。園や自宅など、着席して参加できる環境で研修会に参加してください。
- やむを得ない事情がある場合、事前に申し出て了承を得てから受講してください。

欠席・遅刻に関してはその都度必ず協会事務局までご連絡ください。

横浜市幼稚園協会 事務局

横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイスアネックス5F

TEL: 534-8708 FAX: 453-1120

y-kyoukai@kids-yokohama.or.jp

特研1

子どもたちは、遊びを作り出すのが大好き。

実現したいイメージと一緒に楽しむ仲間、自由に関わることができる「素材」がそばにあれば、豊かな遊びが出現します。

子どもたちが夢中になって遊ぶ中で、「素材」はどのように活用されていますか？

子どもたちの「面白い」「こんなことができたよ」を生み出すきっかけとなった「素材」はどのようなものですか？

その「素材」はどんな環境にありますか？

子どもが遊ぶ姿を記録し語り合う中で、子どもの豊かな遊びを支える「素材」について考え合いたいと思います。

「素材」の魅力を味わい、「素材」の引き出しを増やしていけるような1年間にしたいと思います。

☆6月6日の園見学は、鳩の森愛の詩瀬谷保育園（横浜市瀬谷区二ツ橋町）に伺い、素材と環境を中心に考えるきっかけとしたいと思います。

講師 宮里 暁美 先生（お茶の水女子大学アカデミック・プロダクション寄附講座教授）

テーマ 身近な「素材」を活かして遊びを作り出す子どもたち

俯瞰図番号 E2



特研2

特別研究2のキーワードは、「対話」です。

参加者各自が自分なりのチャレンジテーマ（難しいものではなく、自分の保育を充実させていくための視点のようなもの）を設定し、いま取り組んでいること、これから取り組みたいこと、そこから見えてきたことなどを、毎回、写真等を持ち寄りながら参加者同士で語り合います。また、第4回には、スタッフの所属園である新大船幼稚園（横浜市栄区小菅ケ谷）、幸ヶ谷幼稚園（横浜市神奈川区幸ヶ谷）を見学し、実際に見た子どもの姿や保育環境をベースに語り合います。

このように対話をベースに子どもの姿やそれにまつわる発見、喜び、悩みを共有しながら、子どもの主体性を尊重した保育のあり方（子ども理解・同僚関係・保育計画・保護者との協働・園内研修のあり方など）を吟味していきます。また、子どもの姿と対話するための手法や同僚との対話を促進するためのツールもワークショップ形式で紹介していきます。それらをヒントに参加者は、各園で実践し、その様子をまた次回持ち寄り、さらに語り合うことを通して、「子どもの主体性を尊重した保育」の充実のためにできることを皆さんとともに考えていきます。

「保育をより面白くしたい!」、「環境構成を工夫したい!」、「でも、実際にやるとなると、何から手を付けたらよいか悩んでしまう」等々、どんな人でも大歓迎です。誰にでも、チャレンジしたり、工夫したり、他の参加者に貢献できることが必ずあります。子どもや保育について語り合い、保育をより楽しく、面白くするヒントを掴んでいくなかで、結果としてそれぞれの先生方が、園が、「子どもの主体性を尊重した保育」をより充実させていく糸口を掴む機会になればと願っています。

講師 三谷 大紀 先生（関東学院大学教育学部こども発達学科 准教授）

テーマ 子どもとの対話を対話しよう ～子どもの主体性を尊重した保育の充実を目指して～

俯瞰図番号 B2



特研3

特別研究委員会3（特研3）のキーワードは「インクルーシブな保育」です。講師は引き続き、国立特別支援教育総合研究所の吉川和幸先生が担当します。

新年度が始まり、少しずつクラスの子ども達や保護者の様子が見えるようになってきた時期ではないでしょうか。「この子の行動をどう理解したらいいの?」「色々な子ども達が過ごしやすい環境って?」「保護者とどうつながっていくの?」、ときに悩んだり、困ったりすることもあると思います。

昨年度の特研3での学び

- ・「インクルーシブな保育」の対象は、障がいのある子どもだけではなく、すべての子ども
- ・「インクルーシブな保育」とは、多様であること（多様性）に価値があると考える保育
- ・私たちの保育を縛る「枠」とは? 「枠」を拡げながら、子どもを包摂していく
- ・子どもを見取る保育者のまなざしとは? 差分を見るのか、拡がりを見るのか
- ・個から集団、集団から個? その子にとっての安心と楽しさから、集団の楽しさへ
- ・保育者に求められる姿勢って? 「ゆるやかさ」と「しなやかさ」
- ・保護者とどう繋がる? 保護者の「伴走者」としての保育者の役割
- ・子どもの声を聴くとは? 子どもの声を「聴き取る」「響き合わせること」の意味
- ・多様性の時代に求められる保育とはどんな保育か

今年度の特研3は、毎回、自分の事例を少しずつ持ち寄り、他園の保育者とのディスカッションを通して、実践のヒントを得て、それを園に持ち帰り、再び実践する、そんな研修を行います。語り合いを通して、自分の保育を見る視点を少し変えてみると、たくさん実践のヒントが見えてくるかもしれません。様々な考えを持つ子ども達がいるからこそ、毎日の保育がもっと楽しくなる! 子ども達の発想って面白い! そんな風に思えるようになるといいですね。色々な園の保育者と、保育のあり方について共感し合ったり、悩みを話し合えたりする機会はなかなかありません。みんなで一緒に話し合い、多様な子どもがいる保育の在り方を考え、子どもの育ちに大切な環境づくりを見つけ、自分の保育の枠を広げていきましょう。

講師 吉川 和幸 先生（国立特別支援教育総合研究所 研究企画部総括研究員）

テーマ 「インクルーシブな保育」に取り組んでみる1年間
—他園の保育者と語り合いながら一緒に考えてみませんか?—

俯瞰図番号 D3



R7（2025）年度 特別研究委員会年間予定

※開催時間：16：00～18：00

※会場：かながわようちえん会館

横浜市神奈川区大野町1-25

横浜ポートサイドプレイス アネックス5F

特研1 身近な「素材」を活かして遊びを作り出す子どもたち

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
5/20(火)	6/6(金)	7/10(木)	9/18(木)	11/10(月)	12/19(金)	1/29(木) 教研大会分科会	2/17(火)
対面	園見学 鳩の森愛の詩瀬谷 保育園（瀬谷区）	対面	対面	対面	対面	開催方法未定	対面

特研2 子どもとの対話を対話しよう～子どもの主体性を尊重した保育の充実を目指して～

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
5/22(木)	6/12(木)	7/17(木)	9/4(木)	10/2(木)	11/13(木)	12/18(木)	1/30(金) 教研大会分科会
対面	対面	オンライン (Zoom)	園見学 幸ヶ谷幼稚園（神奈川区） 新大船幼稚園（栄区）	オンライン (Zoom)	オンライン (Zoom)	対面	対面 (会場未定)

特研3 「インクルーシブな保育」に取り組んでみる1年間—他園の保育者と語り合いながら一緒に考えてみませんか?—

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
5/16(金)	6/20(金)	7/25(金)	9/12(金)	11/7(金)	12/5(金)	1/16(金)	未定 教研大会分科会 (会場未定)	2/20(金)

※全て対面開催